

トルコ・ボンド・オープン (年1回決算型)

運用報告書(全体版) 第6期

(決算日 2018年11月22日)

(作成対象期間 2017年11月23日～2018年11月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	約15年4カ月間(2013年8月5日～2028年11月22日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	トルコ・ボンド・マザーファンドの受益証券	
	トルコ・ボンド・マザーファンド	トルコ・リラ建債券	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3183>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン G B I - E M トルコ (円換算)			公社債組入率	純資産総額
	(分配落)	税込み	期騰落中率	(参考指数)	期騰落中率	比		
	円	円	%		%		%	百万円
2 期末 (2014年11月25日)	11,833	0	17.7	11,877	19.1		89.9	29
3 期末 (2015年11月24日)	9,502	0	△ 19.7	9,820	△ 17.3		94.9	92
4 期末 (2016年11月22日)	7,595	0	△ 20.1	8,069	△ 17.8		95.8	58
5 期末 (2017年11月22日)	6,512	0	△ 14.3	7,046	△ 12.7		95.2	931
6 期末 (2018年11月22日)	4,585	0	△ 29.6	5,368	△ 23.8		94.4	916

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M トルコ (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M トルコ (トルコ・リラベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M トルコ (トルコ・リラベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

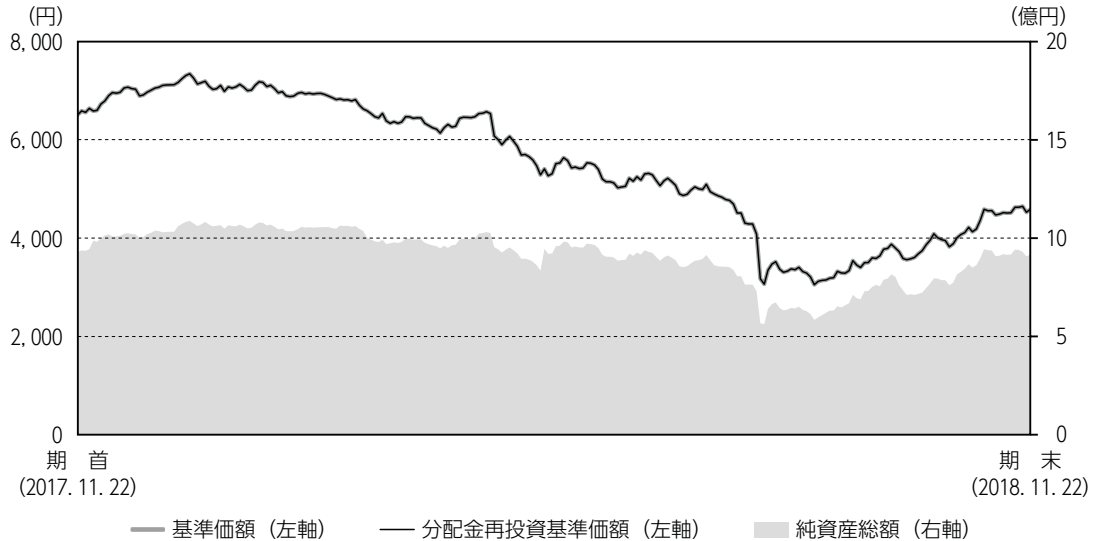
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：6,512円

期末：4,585円（分配金0円）

騰落率：△29.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入はプラスに寄与しましたが、債券価格やトルコ・リラ為替レート（対円）が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

トルコ・ボンド・オープン (年1回決算型)

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M トルコ (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2017年11月22日	円	%		%	%
	6,512	—	7,046	—	95.2
11月末	6,602	1.4	7,141	1.4	95.2
12月末	7,170	10.1	7,852	11.4	93.8
2018年1月末	7,014	7.7	7,646	8.5	95.1
2月末	6,926	6.4	7,556	7.2	95.1
3月末	6,473	△ 0.6	7,066	0.3	96.1
4月末	6,544	0.5	7,114	1.0	94.1
5月末	5,638	△ 13.4	6,126	△ 13.1	95.4
6月末	5,307	△ 18.5	5,787	△ 17.9	91.4
7月末	4,787	△ 26.5	5,161	△ 26.7	92.9
8月末	3,053	△ 53.1	3,285	△ 53.4	60.2
9月末	3,774	△ 42.0	4,281	△ 39.2	86.8
10月末	4,219	△ 35.2	4,930	△ 30.0	94.5
(期 末) 2018年11月22日	4,585	△ 29.6	5,368	△ 23.8	94.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 11. 23 ~ 2018. 11. 22）

■トルコ債券市況

トルコ債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

トルコ債券市況は、2017年11月に、トルコ中央銀行が後期流動性貸出金利以外での資金供給を停止し、事実上の利上げを行なったほか、12月には後期流動性貸出金利自体を引き上げるなど金融引き締め姿勢を示し、インフレへの懸念が後退したことから、2018年2月末にかけて金利は低下傾向となりました。その後は、シリアなどの地政学リスクの高まりやインフレ率が高止まりする中、インフレの抑制には時間が必要との見方から金利は上昇傾向となりました。5月以降は、米ドル高傾向などを受けて新興国からの資金流出懸念が高まる中でトルコ・リラが下落し、金利も上昇傾向となりました。6月には大統領選挙と議会選挙が実施され、大統領選挙では最有力候補であったエルドアン大統領が過半数を獲得し、再選を果たしました。議会選挙では与党AKP（公正発展党）は単独過半数を失ったものの、選挙で協力しているMHP（民族主義者行動党）との連立では過半数を確保することとなりました。エルドアン大統領の金融政策への介入強化や米国人牧師を長期間拘束している件を受けて米国との関係悪化が懸念され、8月にかけて金利は大きく上昇しました。しかし、9月にトルコ中央銀行が大幅な利上げを実施したことや、10月には米国人牧師を解放したことなどを受け、金利は低下傾向となりました。

■為替相場

トルコ・リラ円為替相場は下落しました。

トルコ・リラは、2017年11月末から2018年1月上旬にかけては、中央銀行の金融政策対応に市場が一定の評価を与えたことを背景に、対円で上昇傾向となりました。その後は、地政学リスクの高まりやインフレ懸念の高まりなどを背景にリラは下落傾向となりました。5月には、米ドル高傾向などを受けて新興国からの資金流出懸念が高まる中で、経常赤字であることなどファンダメンタルズがぜい弱とみられたことから、リラは対円で下落幅を拡大しました。8月にかけては、エルドアン大統領の金融政策への介入強化懸念や対米関係の悪化懸念が高まったことなどを背景に、対円で下落基調を強めました。その後、中央銀行の大幅な利上げや米国との関係悪化懸念が後退したことなどをを受けて、対円で堅調な推移に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

トルコ・ボンド・マザーファンド

トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2017. 11. 23 ~ 2018. 11. 22)

当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

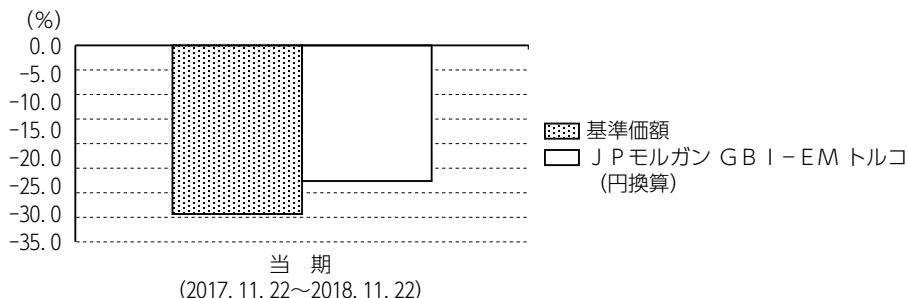
トルコ・ボンド・マザーファンド

基本的な商品性格に基づき、トルコ・リラ建てのトルコ国債へ投資しました。また、債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションは2.7 (年) ~ 4.0 (年) 程度としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2017年11月23日 ～2018年11月22日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,781

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

トルコ・ボンド・マザーファンド

トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 11. 23~2018. 11. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	78円	1. 414%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5, 487円です。
(投 信 会 社)	(35)	(0. 633)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0. 739)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 042)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	10	0. 183	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(10)	(0. 174)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	88	1. 598	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月23日から2018年11月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
トルコ・ボンド・マザーファンド	736,892	561,995	406,591	310,734

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
トルコ・ボンド・マザーファンド	928,191	1,258,492	903,472

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
トルコ・ボンド・マザーファンド	903,472	96.0
コール・ローン等、その他	37,326	4.0
投資信託財産総額	940,798	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月22日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=21.27円です。

(注3) トルコ・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(14,104,825千円)の投資信託財産総額(14,261,161千円)に対する比率は、98.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	940,798,568円
コール・ローン等	22,249,775
トルコ・ボンド・マザーファンド(評価額)	903,472,062
未収入金	15,076,731
(B) 負債	23,884,032
未払解約金	17,912,311
未払信託報酬	5,937,776
その他未払費用	33,945
(C) 純資産総額(A-B)	916,914,536
元本	1,999,946,670
次期繰越損益金	△ 1,083,032,134
(D) 受益権総口数	1,999,946,670口
1万口当り基準価額(C/D)	4,585円

* 期首における元本額は1,429,801,673円、当作成期間中における追加設定元本額は1,348,869,086円、同解約元本額は778,724,089円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は4,585円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,083,032,134円です。

■損益の状況

当期 自2017年11月23日 至2018年11月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,173円
受取利息	974
支払利息	△ 5,147
(B) 有価証券売買損益	△ 181,721,875
売買益	91,382,634
売買損	△ 273,104,509
(C) 信託報酬等	△ 13,306,706
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 195,032,754
(E) 前期繰越損益金	△ 93,966,107
(F) 追加信託差損益金	△ 794,033,273
(配当等相当額)	(355,771,218)
(売買損益相当額)	(△ 1,149,804,491)
(G) 合計(D+E+F)	△ 1,083,032,134
次期繰越損益金(G)	△ 1,083,032,134
追加信託差損益金	△ 794,033,273
(配当等相当額)	(355,771,218)
(売買損益相当額)	(△ 1,149,804,491)
分配準備積立金	533,460
繰越損益金	△ 289,532,321

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 354,083円(未監査)

トルコ・ボンド・オープン（年1回決算型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	355,771,218
(d) 分配準備積立金	533,460
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	356,304,678
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	356,304,678
(h) 受益権総口数	1,999,946,670口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

トルコ・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2018年11月22日)

(作成対象期間 2017年11月23日～2018年11月22日)

トルコ・ボンド・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

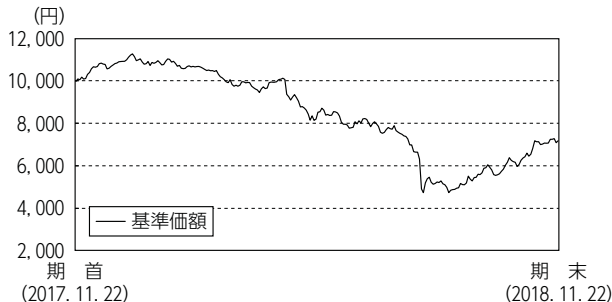
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	トルコ・リラ建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		J.P.モルガン GBI-E Mトルコ (円換算)		公社債組入比率
	円	%	(参考指数)	%	
(期首) 2017年11月22日	9,980	—	9,967	—	95.7
11月末	10,118	1.4	10,101	1.4	95.7
12月末	11,007	10.3	11,108	11.4	94.3
2018年1月末	10,781	8.0	10,816	8.5	95.6
2月末	10,657	6.8	10,688	7.2	95.9
3月末	9,967	△ 0.1	9,995	0.3	96.5
4月末	10,088	1.1	10,063	1.0	94.6
5月末	8,717	△ 12.7	8,665	△ 13.1	95.9
6月末	8,212	△ 17.7	8,187	△ 17.9	91.8
7月末	7,411	△ 25.7	7,301	△ 26.7	93.4
8月末	4,730	△ 52.6	4,647	△ 53.4	60.6
9月末	5,878	△ 41.1	6,056	△ 39.2	88.0
10月末	6,592	△ 33.9	6,974	△ 30.0	95.8
(期末) 2018年11月22日	7,179	△ 28.1	7,593	△ 23.8	95.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J.P.モルガン GBI-E Mトルコ (円換算) は、J.P.モルガン GBI-E Mトルコ (トルコ・リラベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J.P.モルガン GBI-E Mトルコ (トルコ・リラベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,980円 期末：7,179円 騰落率：△28.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラスに寄りましたが、債券価格やトルコ・リラ為替レート (対円) が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○トルコ債券市況

トルコ債券金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

トルコ債券市況は、2017年11月に、トルコ中央銀行が後期流動性貸出金利以外での資金供給を停止し、事実上の利上げを行なったほか、12月には後期流動性貸出金利自体を引き上げるなど金融引き締め姿勢を示し、インフレへの懸念が後退したことから、2018年2月末にかけて金利は低下傾向となりました。その後は、シリアなどの地政学リスクの高まりやインフレ率が高止まりする中、インフレの抑制には時間が必要との見方から金利は上昇傾向となりました。5月以降は、米ドル高傾向などを受けて新興国からの資金流出懸念が高まる中でトルコ・リラが下落し、金利も上昇傾向となりました。6月には大統領選挙と議会選挙が実施され、大統領選挙では最有力候補であったエルドアン大統領が過半数を獲得し、再選を果たしました。議会選挙では与党AK P (公正発展党) は単独過半数を失ったものの、選挙で協力しているMHP (民族主義者行動党) との連立では過半数を確保することとなりました。エルドアン大統領の金融政策への介入強化や米国人牧師を長期間拘束している件を受けて米国との関係悪化が懸念され、8月にかけて金利は大きく上昇しました。しかし、9月にトルコ中央銀行が大幅な利上げを実施したことや、10月には米国人牧師を解放したことなどをを受け、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

トルコ・リラ円為替相場は下落しました。

トルコ・リラは、2017年11月末から2018年1月上旬にかけては、中央銀行の金融政策対応に市場が一定の評価を与えたことを背景に、対円で上昇傾向となりました。その後は、地政学リスクの高まりやインフレ懸念の高まりなどを背景にリラは下落傾向となりました。5月には、米ドル高傾向などを受けて新興国からの資金流出懸念が高まる中で、経常赤字であることなどファンダメンタルズが弱いとみられたことから、リラは対円で下落幅を拡大しました。8月にかけては、エルドアン大統領の金融政策への介入強化懸念や対米関係の悪化懸念が高まったことなどを背景に、対円で下落基調を強めました。その後、中央銀行の大幅な利上げや米国との関係悪化懸念が後退したことなどをを受けて、対円で堅調な推移に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

当ファンドの商品性格に鑑み、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。また、債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションは2.7 (年) ~4.0 (年) 程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、

「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	15 (15)
(その他)	(0)
合 計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況 公 社 債

(2017年11月23日から2018年11月22日まで)

		買付額	売付額
外 国	トルコ	千トルコ・リラ 312,232	千トルコ・リラ 211,519
		国債証券	(114,500)
		特殊債券	17,670 (108,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 公 社 債

(2017年11月23日から2018年11月22日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Turkey Government Bond (トルコ) 9% 2024/7/24	1,558,179	Turkey Government Bond (トルコ) 8.5% 2022/9/14	735,211
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 27.5% 2020/9/18	1,545,264	Turkey Government Bond (トルコ) 8.8% 2018/11/14	663,066
Turkey Government Bond (トルコ) 8.3% 2018/6/20	1,503,781	Turkey Government Bond (トルコ) 8.3% 2018/6/20	612,435
Turkey Government Bond (トルコ) 8.8% 2018/11/14	1,043,779	Turkey Government Bond (トルコ) 10.6% 2026/2/11	557,591
Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2027/2/24	1,043,280	Turkey Government Bond (トルコ) 7.1% 2023/3/8	414,311
Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2020/1/15	806,085	Turkey Government Bond (トルコ) 8.8% 2023/9/27	354,888
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 9.25% 2018/7/20	674,701	Turkey Government Bond (トルコ) 11% 2027/2/24	274,791
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.75% 2018/4/3	641,589	Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2027/8/11	270,109
Turkey Government Bond (トルコ) 10.7% 2021/2/17	566,920	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.25% 2018/9/3	162,334
Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2027/8/11	271,835	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 11% 2018/9/28	127,989

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

トルコ・ボンド・マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
トルコ	千トルコ・リラ 797,350	千トルコ・リラ 641,495	千円 13,644,599	% 95.8	% —	% 49.1	% 21.6	% 25.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	% 10.5000	千トルコ・リラ 61,950	千トルコ・リラ 56,915	千円 1,210,588	2020/01/15
	Turkey Government Bond	国債証券	9.5000	37,500	29,732	632,404	2022/01/12
	Turkey Government Bond	国債証券	8.5000	24,500	18,741	398,626	2022/09/14
	Turkey Government Bond	国債証券	7.1000	22,000	15,436	328,339	2023/03/08
	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	3,000	2,190	46,593	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	21,000	16,266	345,995	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.5000	15,000	14,088	299,664	2019/07/10
	Turkey Government Bond	国債証券	9.0000	159,000	115,597	2,458,764	2024/07/24
	Turkey Government Bond	国債証券	7.4000	12,000	10,428	221,806	2020/02/05
	Turkey Government Bond	国債証券	8.0000	53,000	35,029	745,072	2025/03/12
	Turkey Government Bond	国債証券	10.7000	42,000	35,331	751,504	2021/02/17
	Turkey Government Bond	国債証券	2.7000	10,000	13,508	287,327	2026/01/14
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	5,000	3,688	78,455	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	9.2000	25,000	20,286	431,499	2021/09/22
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	22,000	18,324	389,765	2022/03/02
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	142,400	105,075	2,234,956	2027/02/24
	Turkey Government Bond	国債証券	10.7000	6,000	4,904	104,322	2022/08/17
	Turkey Government Bond	国債証券	10.5000	56,000	39,891	848,482	2027/08/11
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	80,000	86,056	1,830,428
合 計	銘柄数 金 額	19銘柄		797,350	641,495	13,644,599	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	13,644,599 千円	95.7 %
コール・ローン等、その他	616,562	4.3
投資信託財産総額	14,261,161	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月22日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=21.27円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,104,825千円)の投資信託財産総額(14,261,161千円)に対する比率は、98.9%です。

■損益の状況

当期 自2017年11月23日 至2018年11月22日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,672,971,330円
受取利息	1,673,287,178
支払利息	△ 315,848
(B)有価証券売買損益	△ 7,572,903,718
売買益	522,832,619
売買損	△ 8,095,736,337
(C)その他費用	△ 32,825,827
(D)当期損益金 (A+B+C)	△ 5,932,758,215
(E)前期繰越損益金	△ 45,001,833
(F)解約差損益金	927,275,705
(G)追加信託差損益金	△ 547,019,949
(H)合計 (D+E+F+G)	△ 5,597,504,292
次期繰越損益金 (H)	△ 5,597,504,292

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	14,342,311,279円
コール・ローン等	154,045,833
公社債 (評価額)	13,644,599,176
未収入金	83,440,000
未収利息	379,196,951
前払費用	81,029,319
(B)負債	96,235,286
未払金	81,150,000
未払解約金	15,076,731
その他未払費用	8,555
(C)純資産総額 (A-B)	14,246,075,993
元本	19,843,580,285
次期繰越損益金	△ 5,597,504,292
(D)受益権総口数	19,843,580,285口
1万口当り基準価額 (C/D)	7,179円

* 期首における元本額は22,043,347,157円、当作成期間中における追加設定元本額は4,191,559,645円、同解約元本額は6,391,326,517円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、トルコ・ボンド・オープン (毎月決算型) 18,585,087,371円、トルコ・ボンド・オープン (年1回決算型) 1,258,492,914円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,179円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,597,504,292円です。